

令和 8 年度 主な重点事業と取り組み【教育課 学校指導係】 前年度から変更

基本施策	概要
<p>1 乳幼児期の教育と子育て支援の推進</p> <p>2 コミュニティ・スクールの推進</p> <p>3 よりよい生き方を育む教育の推進</p> <p>4 確かな学力を育む教育の推進</p>	<p>○幼稚園・保育園・小学校担当者研修会（遊佐保・遊佐小）【7/1】 保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の情報交換や協議 →<u>アドバイザー：菅原 覚 氏（杉の子幼稚園長）※案</u></p> <p>○幼保小連絡会の開催【1/19】</p> <p>○ペアレント・トレーニング（保護者向け子育て研修）の開催 【9/25, 10/9, 10/23, 11/6, 11/20】 講師：山形県立こころの医療センター 木村 智則 氏 遊佐町特別支援教育アドバイザー 須階 清佳 氏</p> <p>○適切な就学に向けた関係機関との連携、就学相談の実施</p> <p>○各校での学校運営協議会の開催 →社会教育アドバイザーによる助言と運営補助</p> <p>○町地域学校協働活動推進会議【6/30, 2/22】</p> <p>○地域学校協働活動本部の運営（学校教育コーディネーター） →町地域湧く湧くコーディネーター連絡会の開催 【5/14, 5/19, 9/18, 11/17, 2/15】 →コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進</p> <p>○学習支援塾の開催（全 15 回：9～2 月）</p> <p>○Q-Uの実施（小中：年 2 回分予算化） →<u>R8 から小 3～中 3 まで WEBQU</u></p> <p>○宿泊体験事業（小 4：1 泊 2 日、小 5：2 泊 3 日、中 1：3 日間）</p> <p>○法規研修会【8/3】<u>※R7 年度より教育素材発掘研と隔年開催</u></p> <p>○ジオパークに関する学習の推進（学習発表会 12/5：遊佐小）</p> <p>○「早起き・朝ごはん・躍動・早寝」運動の推進</p> <p>○地域学校安全指導員（スクールガードリーダー）の委嘱【2 名】</p> <p>○外部講師を招いての教職員全体研究会の開催【5/21】 →<u>講師：矢作若菜 氏（発達支援塾 SAKU 塾長）</u> <u>※テーマ「(仮)特別支援教育」</u></p> <p>○小中一貫教育推進委員会【5/7, 10/20, 2/25】</p> <p>○小中一貫教育推進委員会全体会【5/21】</p>

5 変化に対応する力を育む教育の推進

- 小中一貫した教育について学びの充実部・特別活動の充実部に分かれ共通取り組み事項を設定し、各校各学年で取り組む
- 小中一貫教育推進授業研修会
 - 校内授業研究会への小中教職員の相互参加（年5回程度）
講師：森田 智幸 氏（山形大学大学・准教授）
 - 示範授業 **※R8年度は小学校で実施【6/19】**
講師：森本 隆史 氏（筑波大学附属小学校・算数部教諭）
- 標準学力検査NRT（小2～中3）と知能検査（小3・小5・中1）の実施
- 各種研修会の開催
 - 特別支援教育コーディネーター研修会 **【11/5、2/18】**
 - 特別支援教育支援員研修会 **【7/15】**
 - ※教育素材発掘研修会は令和7年度より隔年開催（R8実施せず）**
- 特別支援教育支援員の配置 **【小学校（10）と中学校（6）で計16名】**
- 特別支援教育アドバイザー（臨床心理士・公認心理師）の配置 **【2名】**
- スクールカウンセラー（臨床心理士・公認心理師）の配置 **【2名】**
 - 年210時間分は県予算で配置（不足分は町予算）
- スクールソーシャルワーカー（社会福祉士）の配置 **【1名】**
 - 令和8年度、年280時間分は県予算で配置（不足分は町予算）
- 適応指導教室の開設（中学校の授業日に合わせ午前の通年開設）
- 教育なんでもダイヤル相談の開設（毎週水曜日）
- 部活動指導員の任用 **【11名】**
- 部活動地域移行受け入れ先クラブ支援事業による部活動改革
- ALTの配置と活用 **【2名】**
- ICT担当者会議 **【10/15】**（総務学事）
- ICT研修会の開催 **【11/26】**
- 学習クラウドの更新「ミライシード」R84月から本格導入
 - 「デジタルドリル」「授業支援アプリ」「CBT確認テスト」3つの機能で協働的な学びの促進や個別最適な学びの促進、教職員の業務効率化を図っていく。
- ICT支援員の配置 **【1名】**
 - ①授業支援 ②校務支援 ③環境整備 ④校内研修